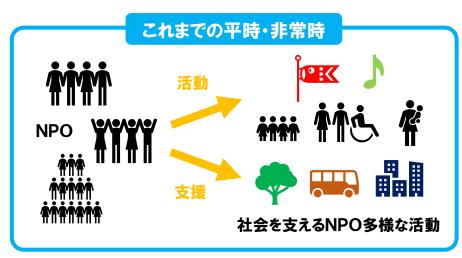
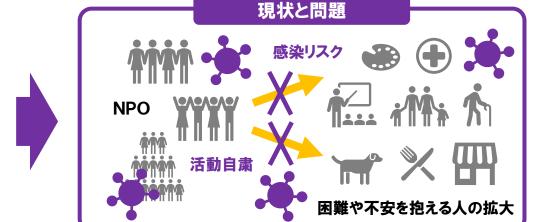
緊急アンケート調査における問題意識



NPO(法人格問わず)は平時・非常時の様々な分野・ 地域において、公共サービスの一翼を担っている。



感染症の影響により、NPOだけでなく、その公共サービスの受益者である市民・地域にまで影響を及ぼしている。

文化・芸術・環境 保全・地域安全・ 中間支援など 指定管理施設や 子育て等に係る 福祉拠点の運営など

障がい者・高齢者・ 過疎地域の 支援など

引きこもり支援・ フードバンク・ 災害救援など

子ども食堂・ シェルター・ ホームレス支援など

対価性の低い 自主事業を行う NPO 委託事業や 自主事業を行う NPO 制度を活用して 困難を抱える 支援に取り組む NPO

制度外と制度を 組み合わす NPO 制度外の 事業に 取り組む NPO

縣念

- ◆経験とスキルのある職員の離職
- ◆活動やボランティア機会の激減
- ◆経済不況による寄付・協賛金の減少

- ▶指定管理業務などの担い手となる組織の消失
- ◆経済性・生産性では評価できない、社会の多様な価値の損失

別紙②

調査結果による「団体・法人の経営」「事業・活動の運営」「地域・住民」の課題

区分	団体・法人の経営	事業・活動の運営	地域·住民
困っていること、不安・心配なこと	経営の責任・方針 法人としての責任負担/スタッフの生活/経済の低迷 収入 イベント中止/費用補填 雇用・職場環境 雇用維持/介護士への援助/福祉施設内の感染リスク 総会・理事会 総会・理事会の開催	判断・見通し 収束時期/再開/年度末に事業が集中/ワクチン開発 活動場所 公共施設の使用中止/子育で支援関係の活動停止 地域・住民への影響 自治会活動/日常習慣の崩壊/子どものストレス/風潮/コロナ鬱	子ども 居場所/ストレス/家族/活動制限 高齢者 情報収集(インターネット使えない) 衛生用品・食料品 マスク/消毒液/食品類/買いだめ 判断・情報 外出判断/子育て世代/自治体の出 す方針のわかりにくさ
必要な サポート・対応	仕組み 期限延長/保障/支援策/相談窓口 /行政との連携 資金 財政支援/助成金/収入減 情報・助言 対策方法/国・自治体の支援策 衛生用品 マスク/アルコール消毒等の代替品	情報・助言 行事再開のタイミング/事例/高齢者の機能低下を防ぐ代替案/感染が出た場合の対応協力関係 マスク制作/行政衛生用品 消毒用アルコール/主催者準備だけでなく会場にも設置	情報・助言 検査件数・発症件数等/他地域の対策 行政の方針 情報公開/独自の展望/補償/判断 小規模自治体 過疎の町/小さな町 災害への備え 集団感染の恐れ/災害所の備え注意 喚起
やっていること、 できること	立て直し・判断 事業計画/自粛理解/自己決定 協力関係 地域・行政/他団体/NPO法人の横 のつながり	方針・対応 キャンセル/野外活動/心を慰め温める発信/大きな視点/平時からの備え 注意喚起・予防策 職員/利用者/会議・集会 協力関係 アレルギー非常食/野外フィールド/啓 発・勉強会	意識・行動 感染拡大防止/もう感染しているという感覚/人にうつさない行動/活動見 直し/3密を避ける/手洗い

NPOや地域に対する『適切な情報提供や助言』『支援ニーズへの具体的な対応』と『協力関係』の促進が必要!

別紙③

広島市行政及びNPO法人所轄庁としての支援に係る要望内容

区	分	緊急的支援	中長期的支援
自	助	□予防・感染拡大防止策の徹底 □自律的な判断・行動 □スタッフ・関係者への注意喚起やコミュニケーション □会議やイベント等の延期・中止 □総会・理事会の開催時期や方法の検討 □オンラインツール等のIT活用	□対策・支援策の情報収集 □BCPの策定・運用 □事業・活動計画の見直し □マスク・消毒液等の入手または代替品の検討 □国・自治体の支援施策や補助金・助成金等の活用 □NPOとしてのミッション達成
要支	助	□感染症対策や支援情報の共有 □子ども・高齢者・障がい者等への支援 □地域内・団体同士の支え合い活動 <中間支援組織としての「ひろしまNPOセンター」の取組> □相談対応、対応人材の発掘 □NPO等を対象とした緊急アンケート調査 □NPO向けの情報発信(感染症対策の周知、助成金公募情報、オンライン活用方法、取組事例、支援情報等) □自治体や関係機関等への要望提出・政策コミュニケーション □全国のNPO支援センターと連携した共同アクション(政策提言、相談ケースの共有、オンライン総会マニュアル作り、情報ポータルサイトの構築・発信、合同メッセージ発信等)	□オンラインツール等のノウハウ共有 □隠れた支援ニーズの対象者への支援 □NPO同士やネットワーク、行政との連携 □NPOセクター・地域の復興 □梅雨時期に向けた多重災害への備え <中間支援組織としての「ひろしまNPOセンター」の取組>□相談対応の継続と知見の蓄積、対応人材の育成・連携 □行政や関係機関と連携したNPO向けの情報発信・支援策の実行 □全国のNPO支援センターと連携した共同アクション(追加のアンケート調査、政策提言、寄付募集、民間助成財団と連携した資金支援、関係機関との協働プロジェクト等)
推公	逝助	□NPO・地域住民が理解・行動しやすい方針策定 □NPO・地域の実情をふまえた適切な情報提供 □専門機関と連携したNPOへの適切な助言 □各種相談への対応やNPO専用窓口の設置または委託 □緊急性が高いNPO活動へのマスク・消毒液等の支給または 入手支援 □子育で・障がい者・高齢者等の福祉活動・拠点への支援 □総会等の開催基準・期限の緩和 □事業報告書・税務申告等の提出期限の延長 □関係省庁の各種経済支援策のNPOの対象化	□NPO・地域の感染症対策の自立を促す情報提供・支援 □自治体独自の支援策や補償制度の検討・施行 □残された支援ニーズの調査・把握・対応 □NPOの活動場所・活躍機会の確保、事業継続のための包括 的支援 □NPOへの委託や指定管理等の業務契約における配慮 □中長期的なNPO支援に向けた予算編成・措置 □過疎・小規模地域の支援 □梅雨時期に向けた多重災害への備え □国・関係省庁・他自治体との情報共有・連携

NPOや地域に対する『自助・共助への支援』及び『公助の推進』に関する緊急措置を要望します!